

原子力人材育成

「多様な環境放射能問題に対応可能な国際的人材の機関連携による育成」

市民向け講座 プログラム

市民向け講座 「新聞記者・学生の中から見た原発事故後の福島」

開催日時：2013年10月6日(日) 13:00～15:30

場所：北海道大学 学術交流会館 第一会議室

13:00 開会挨拶

13:10 特別講演

・関口裕士氏（北海道新聞報道センター記者）

「『原子力 負の遺産』の取材で感じたこと、考えたこと」

・弓場敬夫氏（北海道新聞旭川支社報道部記者）

「福島への支援を考える～福祉現場の視点から」

14:20 休憩（10分）

14:30 除染実習報告

川口良太（福井大学工学研究科修士課程1年）

松木晃大（北海道大学工学研究科修士課程2年）

概要：平成25年9月下旬に福島県飯舘村で実施した除染実習において得られた知見を整理し紹介するとともに、参加者である大学生が現地で学んだこと、福島の復興への思いをそれぞれ発表してもらいます。なお、この発表は、北海道大学科学技術コミュニケーション部門（CoSTEP）の指導の下で、科学技術コミュニケーション実習の一環として実施するものです。

15:30 閉会挨拶